

PU

No.14

—岡山県立大学附属図書館—

2015年6月発行

Contents

- ◆ 卒業生より新入生の皆さんへ
- ◆ 新図書館長の挨拶
- ◆ **特集** 教えてください、学生さん！
図書館のどんなところが好き？
- ◆ 卒業生の告白タイム
- ◆ Message from a teacher
- ◆ 平成26年度貸出ランキング（文学編）
- ◆ 選書ツアー2015
- ◆ 図書館に新スペース誕生

検索の仕方？…データベースの使い方？…文献の取寄せ方法？…本の所在？などなど **カウンターへお尋ねください**

図書館へ

Let's Go!



卒業式当日に図書館に寄ってくれました。

2015.3.24

卒業生より 新入生の皆さんへ

新入生のみなさん、入学おめでとうございます \(\circ\)/
大学の4年間はとても楽しいものです。僕たちは大学に在籍中「勉強」「部活動」「アルバイト」「遊び」…と色々な経験をしました。中でも「遊び」はとても大切な時間だったと感じています。しかし、4年後の目標に向けて「勉強」をすることも忘れてはいけません。←あまり胸を張っては言えませんが(^_^) そんな時は是非、図書館に行ってみてください。参考になる本がたくさんあります。大学4年間の「勉強」と「遊び」の両立が人生を左右します。頑張ってください。そして、楽しんでください。

新図書館長の挨拶

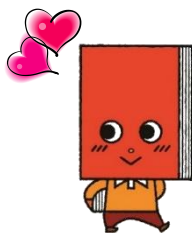
本年度より図書館長を拝命いたしました山下です。よろしくお願ひします。
私は平成5年の開学と共に本学に着任しましたので、20年以上県立大学と共に今日まで歩んで来たこととなります。開学当時の図書館は、ガランとした建物でしたが、現在は20万冊以上の蔵書を備え、新聞、雑誌、資料など、また時代と共に需要が増加している電子ジャーナルなども揃え、充実してきております。
豊かで実りのある学生生活を送るために、是非図書館をご活用ください。



図書館長 山下広美

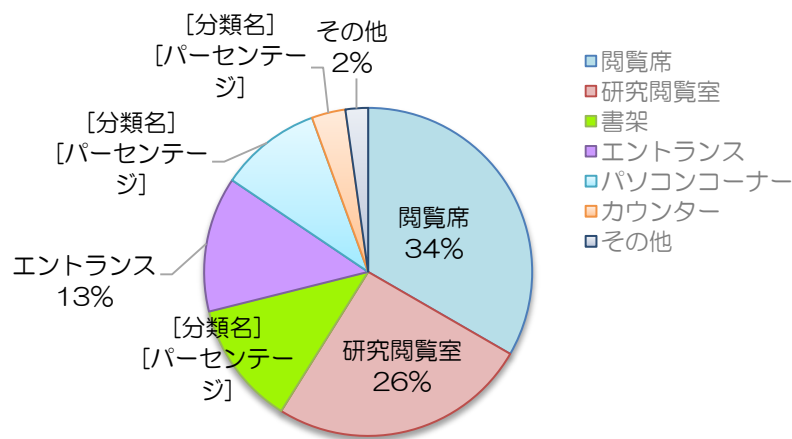
教えてください、学生さん！ 図書館のどんなところが好き？

-アンケート結果より-



第1問

お気に入りの場所はどこ？ その理由は？



- 第1位【閲覧席】**
隣を気にせず作業ができる
静かな環境で落ち着ける
資料を広げて作業できる
- 第2位【研究閲覧室】**
集中してレポートや試験勉強ができる
グループワークの時に話し合いがしやすい
周りを気にしなくていい
- 第3位【書架】**
たいていの本がそろっていて、趣味も深められる
短い空き時間でも気軽に読むことができる
- 第4位【エントランス】**
グループワークや学習で利用できる
- 第5位【パソコンコーナー】**
レポート作成ができる

第2問

こんなところが好き！と言えるものがあれば教えて...

ありがとうございます

【学生さん】	【図書館員より】
本の種類が多く読み比べができる	→ 色々な本との出逢いを楽しんでください
専門書や参考文献が充実していてレポートに助かる	→ どんどん利用してね。本のリクエストもできますよ
個人で勉強できる空間が多数ある	→ 閲覧室は人気なので朝一番の予約をお勧めします
受付の人が気さくに声をかけてくれる	→ 学生さんも気軽に声をかけてくださいね
特集コーナーが楽しい	→ もっと喜んでもらえるように工夫していきます
県立図書館と連携しているので取寄せ&返却が便利	→ 知らなかった人はこの機会に利用してみても？
ギャラリーとしての作品展示が楽しい	→ 皆さんの作品をどんどん飾らせてください(要申込)

第3問

あなたが館長になったら何をしたい？

「読み聞かせ」「執筆グランプリ」「飲食スペース」



- 不要になった本の交換会を実施
- 面白い絵本の紹介コーナーを作る
- パソコンにイラストレーターやフォトショップをインストールする など

図書館への要望

・ハイスペックなパソコンを導入して欲しい

導入しました！

【その他の要望】

- 館内の温度調節を快適に
- 研究閲覧室を増設
- 飲食可のスペース作成
- 1人席の増加
- 授業前に利用できるように開館時間を早く など



こんな意見もありました。



iPod等の音楽プレイヤーの音漏れがひどい。
荷物などを置いて二人分の席を占領している人がいる。

特にパソコンコーナー

皆さんからいただいたアンケート内容は今後の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

平成26年度に卒業された学生さんに聞きました。

卒業生の告白タイム！



Q ①「学生時代にしておけば良かったな～」と思うこと ②「後輩へひとこと」 ③「オススメの本」

情報工学部 スポーツシステム工学科 ⊕ 内田大貴



「タウン情報おかやま」

- ①学生時代にしておけば良かったな～と思うこと
したいこと、してみたいことにもっと挑戦しとけばよかったと思います。遊びでもアルバイトでも勉強でも・・・やらずに後悔するよりやって後悔したほうが何十倍もいいのでは、と思います。
- ②後輩へひとこと
自由な時間が一番多く取れる時期なので迷わず行動にうつせれば今以上に充実した大学生活を送れるのではないのでしょうか。要領良く頑張ってください。
- ③オススメの本 「タウン情報おかやま」
雑誌コーナーにある「タウン情報おかやま」です。相手がいる人はこれを読んでデートスポットの情報収集に活用してください。

保健福祉学部 看護学科 ⊕ 永田くるみ



「聞く力」
～心をひらく35のヒント～

- ①学生時代にしておけば良かったな～と思うこと
必要最低限の講義しか受講しなかったため、もっと幅広い分野の講義を受講すればよかったなあと思っています。私は韓国が好きなので韓国語の講義を受講していれば、旅行の時に役立ったかもしれないな～(笑)。
- ②後輩へひとこと
学生時代は自由に使える時間がたくさんあります。バイトだけにそれを使うのではなく今のうちに行きたいところに行き、いろんな経験をして、是非自分の視野を広げて欲しいです！
- ③オススメの本 「聞く力～心をひらく35のヒント～」
看護師として働く上で必要なことだけでなく、友達と普通の会話をするときにも取り入れられるようなノウハウがたくさん詰まっていて、とても参考になる1冊です！

デザイン学部 造形デザイン学科 ⊕ 岩城勇磨



「ノンデザイナーズデザインブック」

- ①学生時代にしておけば良かったな～と思うこと
早い段階から東京などで行われる展示やイベントにもっと参加しておけばよかったなと思っています。刺激が最も創作意欲につながります。また、グラフィックデザイン以外のWebやプログラミングスキルもどんどん学んでおけばよかったです。グラフィックだけだと幅も広がらず、就職にも困ります。
- ②後輩へひとこと
実際に足を運んで生で作品を見ることが上達への近道です。家にこもっては何も始まりません。頑張ってください。
- ③オススメの本 「ノンデザイナーズ・デザインブック」フルカラー新装増補版
授業では扱っていないけれど、仕事をする上で絶対に必要なデザインマナーをノンデザイナーにむけて解説している本です。ぜひ一度目を通しておくべきだと思います。

Message from a teacher

お薦めします
雑草に学ぶ「ルデラル」な生き方



稲垣栄洋(著)

雑草が嫌いでも、「雑草魂」には肯定的イメージをもつ人は多いでしょう。そこで、「雑草学」から、あなたの世界を広げてみてはいかがでしょう？この本の帯には「弱い雑草が、なぜ強く見えるのか？その秘密は、「ルデラル」にある」と記され、解説では「予測不能の変化を好み、逆境を

味方につけ、あるときは耐え忍び、あるときは速攻で仕掛ける。厳しい自然界で生きるための「弱者の戦略」とは。」とある。某サイトでは、「人気の植物学者が語るビ

ルデラルの法則には、「戦わずして勝つ/逆境を味方につける/オンリーワンはナンバーワンである」等があり、ルデラルの戦略がある。これは、マーケティングのニッチ戦略であり、ビジネスにおける「孫子の兵法」、さらには、渡辺和子著『置かれた場所で咲きなさい』にも通じます。

身近な植物に目をむけ、立ち止まって考える「ゆとり」をもち、自分の居場所に根をはり、花咲かせ、実を結んでほしいと願っています。

文庫本『身近な雑草の愉快な生きかた』『弱者の戦略』等もお薦めです。




看護学科特任教授
二宮一枝



平成 26 年度貸出ランキング (文学編)

1位 「昨夜のカレー、明日のパン」
木皿泉 (著)


主人公のテツコは結婚 2 年目で夫に先立たれ義父と二人での生活を選んだ。そんな二人の何気ない会話や行動、そして夫の死を乗り越えていくテツコの間人らしさ。本書を読んでいくうちに暖かく優しい気持ちになれる。



請求記号 913.6/KI

2位 「ランチのアッコちゃん」
柚木麻子 (著)


上司である「アッコさん」の外食ランチと自分のお弁当を交換することからストーリーは始まる。「アッコさん」の指示通りランチを食べて行くことで、新しい出会いや発想が生まれていく。爽やかに元気が出てくるような一冊である。



請求記号 913.6/YU

3位 「舟を編む」
三浦しをん (著)

2012 年に「本屋大賞」を受賞し映画化されたことで有名な本書。変わり者の主人公が辞書編纂の仕事に就くことになり、仲間に支えられながら能力を発揮していくストーリー。「言葉の持つ意味の大切さ」と「辞書を作る大変さ」が感じられる。



請求記号 913.6/MI

2015 年 5 月 30 日 (土)、喜久屋書店 (イオン倉敷店) にて選書ツアー2015 を開催しました。今回参加された学生さんは 15 名。当日の様子をご紹介します。

選書ツアー 2015



参加しての感想

自分の学習に必要な分野の本だけではなく、様々な分野や関連のある本を幅広く見ることができて良い機会になりました。必要な情報をインターネットからではなく、文献から探し出すスキルが必要だなと改めて感じました。

「川柳表現辞典」と「川柳五七語辞典」

現代の若者に読んでもらうために工夫されている。そして書くために辞典を開くのではなく、読むために辞典を開くことに気を使った本である。詩、和歌、俳句と共に遊んで欲しい。

- 他の学生さんのオススメ本**
- ・驚くほど相手に伝わる学会発表の技術
 - ・論文作成のための英文法
 - ・モチベーションをまなぶ 12 の理論
 - ・熱力学きほんの「き」
 - ・哲学的な何か あと科学とか

図書館に新スペース誕生

図書館のエントランスホールに新しく設置された木製のイス。(下記写真参照)
このイスを制作されたのはデザイン学部造形デザイン学科の南川茂樹准教授です。
作品のタイトルは「**可動読書装置**」



デザイン学部 准教授 南川茂樹

南川先生に作品の紹介をしていただきました



座ってみた感想は?

- ・木のいい香りがする
- ・ワクワク嬉しい感じ

間伐材を有効に活用することで、森林の回復に貢献できるよう、2007 年より間伐材を用いた家具や空間表現を提案してきました。この考え方で、この装置は、岡山県立美術館で開催された「目の目 手の目 心の目」展のために制作されたものです。本来は、美術館で鑑賞者は、鑑賞したい作品の前までこの装置を押して移動させ、靴を脱いで直接ヒノキの肌理(きめ)を肌で感じ、囲われた場所に座ることによって、ヒノキの芳香を感

じながら心地よく作品を鑑賞できる…といった装置になります。素材はすべて、西粟倉村のヒノキの間伐材でできています。図書館では、この装置に座って、ゆっくり読書してもらえればと思います。実は形状によって、ひとり用、カップル用、他人用の 3 タイプがあります。誰かと一緒に読書をするといったことは、あまりないと思いますが、せっかくの機会なので体験してみてください。そしてこの体験をきっかけに、森林の大切さを感じてもらえたら幸いです。